

# 沖縄 ICT フォーラム 2015in 石垣島

## 開催報告書

<http://www.jaipa.or.jp/topics/?p=768>

日時：2015年 7月8日（水）16:00～18:00

7月9日（木）9:00～17:00

7月10日（金）9:00～19:00

場所：石垣市商工会研修室（商工会ホール）〒907-0013 沖縄県石垣市浜崎町 1-1-4

ANA インターコンチネンタルホテル石垣リゾート 〒907-0002 沖縄県石垣市真栄里 354-1

後援：石垣市役所

共催：安全・安心マーク推進協議会

協賛：さくらインターネット株式会社、BBIX 株式会社、アカマイ・テクノロジーズ合同会社、

NTT コミュニケーションズ株式会社、NTT ファイナンス・アセットサービス株式会社

参加費：無料（懇親会参加は1日4,000円/1名）

参加人数：130名（8日40名、9日112名、10日103名）

概要：

### ■7月8日（水）

16:00～18:00 利用者向け及び事業者向け講習会（安全・安心マーク推進協議会監修）

一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会 副会長 立石聡明氏

BBIX 株式会社 渉外部長 安力川幸司氏

一般社団法人電気通信事業者協会 企画部長 濱谷則夫氏

#### （1）一般利用者向け講習

・今さら聞けないインターネットの仕組み（基本編）

・最近の犯罪事例

・無線 LAN の利便性と危険性（一般的な危険、なりすまし SSID、パスワードの管理、無線ルータの設定）

・サイトトラッキング

・違法・有害情報対策、個人情報保護について、困ったときの相談先

・その他

#### （2）事業主情報発信者向け講習

・ID・パスワードの使い回し対策

・サイト作成上気をつけること、Social Network の分析

#### （3）その他

大災害に備えて ～通信事業者の目線から～

18:30～20:30 参加者との交流会 南の美ら花ホテルミヤヒラ



■7月9日(木)

09:00～ 開会挨拶 一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会 副会長 立石聡明氏

09:05～ 「いしがきブランディングプロジェクト」～南の島地域活性化への取り組み事例～

石垣商工会 事務局長 平田睦氏

・新空港開港以来、その集客効果は衰えず、平成26年には100万人を超える観光客数となりその消費額は653億円と言われている。そんな中、石垣商工会は地域外の人との交流や協働の仕組み作りをして島を外につなげる仕組みを作っている。島の特徴を活かして、いしがきブランディングプロジェクトの「島に生きる」として「アトム通貨(地域通貨)」の導入や「ゆいまーると電子マネー」等、商工会だからこそできる地域活性化の取り組みをお話いただきました。

09:50～ 基調講演「東京2020大会に向けたサイバーセキュリティの準備」

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 テクノロジーサービス局 舘 剛司氏

・東京2020大会に際してどのようなリスクがあるのか、過去の大会を参考に東京2020大会で環境変化、競技システム、競技場インフラ、周辺インフラ等の想定されるリスクをお話いただきました。これから何を準備する必要があるのか、基本に立ち返って検討をする必要があるとのこと。大会システムの周辺環境はもちろん、日本社会のインフラ、関連企業サイトと、あげたら切りが無いですが、まだまだ想定出来ていないものもあるのではないかとのこと。接続事業者が多いJAIPAに向け、日本・東京における安心・安全なインターネット環境の整備、日本・東京における他業界への(民間レベルでの)啓発活動、日本のネット環境・ICT環境のレベルアップに向けたリーダーシップ等を期待されています。今後内閣サイバーセキュリティセンター等の政府機関とも連携していくのですが、大会直接の関係者だけでなく、業界全体、社会全体で大会・街・国を守っていく、サイバー総合力としてレベルアップを目指していくという目的意識を醸成することが一番の対策だということでした。

10:45～ くもトーク番外編

「2020東京オリンピック・パラリンピックの基礎知識 - ICT事業者向け」

ベライゾンジャパン合同会社 プロダクト企画部 プロダクトテクノロジーマネージャ 伊賀野康生氏  
(テレコムサービス協会 関東支部 ネットビジネス21研究会 主査)

・2020年東京オリンピック・パラリンピックが開催されることになったが、関東圏に限らず、広く日本国中に経済効果が見込まれ、モバイル、M2M/IoT、ビッグデータ、テレマティクス等、ICT環境への影響があると思われる。そこで、今後の取り組みとICTビジネス研究会にて、ICT事業者目線で2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて4つの分野(東京都、政府、ICTビジネス、ICT技術)の動向調査を行った結果をお話いただきました。

11:40～ 「オリンピック等メジャーイベントによるトラフィック、攻撃の実態」

アカマイ・テクノロジーズ合同会社 最高技術責任者 新村信氏

・ロンドンやソチ五輪、サッカーワールドカップやスーパーボウルの映像配信を行ってきたアカマイ・テクノロジーズが観測したトラフィックの推移、配信を妨害しようとする攻撃との戦いの実態を紹介いただきました。

12:20～ ランチ休憩

13:20～ 「最新のサイバー攻撃の実態」・Telecom-ISAC Japan セッション

株式会社インターネットイニシアティブ 本部 セキュリティ情報統括室 室長 齋藤衛氏

・最新のサイバー攻撃の実態を、昨年のバージョンアップ版をご披露いただきました。

14:00～ 「BBルータの脆弱性とサイバー攻撃の関係」～L社製BBルータ脆弱性事例を鑑み～

・Telecom-ISAC Japan セッション

NTTコミュニケーションズ株式会社 システム部セキュリティマネジメント室 室長 西部喜康氏

・ロジテック製300Mbps無線LANブロードバンドルータの脆弱性が2012年5月に公表された。この脆弱性は該当の機種の高さなどの理由から、国内を対象とするサイバー犯罪集団に利用され、様々なサイバー攻撃に悪用されました。その状況(実態)をご説明いただき、本脆弱性に起因するサイバー攻撃の事象と、ISPにおける対策、各種団体の行動と、それらからわかった事実を俯瞰的に結び付け全体を整理してご説明いただきました。また、そこから導き出されるインターネット接続機器の脆弱性対応の難しさ、今後のIoTデ



デバイスのセキュリティの考え方について提言をしています。

14:50～ 休憩

15:00～「総務省におけるサイバーセキュリティ政策の最新動向」

総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 情報セキュリティ対策室 課長補佐 堀川亮氏

・「標的型攻撃」の被害やバンキングマルウェアの感染拡大など、官民を挙げたサイバーセキュリティ対策基盤の強化が言うまでもなく喫緊の課題となっております。このような状況に対応したサイバーセキュリティ政策をいかに実現するかについて、政府のサイバーセキュリティ政策の全体像を概観しつつ、総務省における最新の政策動向について解説いただきました。

15:30～「電気通信事業におけるサイバー攻撃対策と通信の秘密との関係」

総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部 消費者行政課 企画官 藤波 恒一氏

・電気通信事業においてサイバー攻撃対策を実施するにあたり、攻撃に係る通信に関する情報の利用をするような場合には、通信の秘密について留意する必要があります。総務省においては、最近のサイバー攻撃の動向を踏まえ、電気通信事業におけるサイバー攻撃対策と通信の秘密との関係等について整理を行っており、その最近の動きについてご説明いただきました。

16:00～「新産業革命” Industry4.1J” が世界を変える」 スマホとロボットと人間・社会

VEC (Virtual Engineering Community) 事務局長兼ソリューションアドバイザー 村上 正志氏

・スマホとロボットと人間がどのようにかわる社会が訪れようとしているのか、東京オリンピック・パラリンピック競技大会 2020 にもかわる産業系のサイバーセキュリティ対策について、「今、事業経営者がすぐに検討すべきこと」としてお話しいただき、スマホもロボットもこれからの人間社会に対応した製品仕様を見直し、セキュアな安全に向けて進んでいく。そして今やるべきは人材教育とのこと。



※この後予定されていた、パネルディスカッション「輝きながら働ける会社とは」は台風接近で暴風警報が発令されたために会場である商工会が閉鎖になったため、行う事が出来ず、翌日に時間を短縮して開催となりました。本日会場となった石垣商工会研修室はこれ以降明日もお休みになったために翌日は場所を ANA インターコンチネンタルホテルに変更しての開催です。

17:30～懇親会 南の美ら花ホテルミヤヒラ

■7月10日(金)

場所を「ANA インターコンチネンタルホテル石垣リゾート」へ変更。バス 2 台でそれぞれのホテルを周り、会場へ。

09:00～「くもトーク」

ネットワークの仮想化結局やるべきなの？ どうなの？ 最新の動向も踏まえて。

～使って平気なの？ 地域 ISP や企業内～

日本電気株式会社 金海好彦氏

シスコシステムズ合同会社 小野寺好広氏

NTT コミュニケーションズ株式会社 南 陽氏

・クラウドサービス等における仮想化技術でも、ネットワークの仮想化について、最新の動向や、着手されている方々の現状、またこれから取り組む場合に留意しておいた方がいいポイント等をお話しいただきました。台風のため、現地に来られずリモートにて対応いただきました。

10:10～「地方創生と ICT」

総務省 情報流通行政局 地域通信振興課 課長補佐 平松寛代氏

・よく耳にするようになった地方創生、いったい ICT はどう絡むのか。

11:00～「サイバークライムセンタ始動」

日本マイクロソフト株式会社 チーフセキュリティアドバイザー 高橋正和氏

・米国中心にサイバー犯罪対策で様々な成果を上げてきた「サイバークライムセンタ・日本サテライト」が開設されました。一般人がうかがい知ることの少ない同センタの実態を解説いただきます。

11:35～「輝きながら働ける会社とは」

モデレータ：NTT コミュニケーションズ株式会社 小山覚氏

パネラー：NTT コミュニケーションズ株式会社 小林洋子氏  
総務省 情報流通行政局 地域通信振興課 平松寛代氏  
NTT コミュニケーションズ株式会社 大川裕子氏  
ビッグロブ株式会社 土生香奈子氏  
ソネット株式会社 橋本ゆり氏

・昨日最終セッションとして準備していたのですが、台風の影響で出来なかったため時間を短縮して、この時



間にする事になりました。モデレータはNTTcom 小山氏、ユーモアもお話しもお上手なモデレータにパネラーは、NTTcom 小林洋子様、本日も講演もしていただいた総務省平松様、女性部会部会長、副部会長の面々です。それぞれパネラーの今までの活動、現状、考え方をお話しいただき、JAIPA 会員の方々にはあらかじめアンケートを頂戴して、その結果も参考に意見交換を行いました。「なぜ、今さら輝きながら働ける会社とは」という議論が必要なのか、そして今後、企業が行う事、女性が自ら行う事、管理職が行う事、国や自治体が行う事を考えてのディスカッションでした。

12:45～ ランチ休憩

13:30～ 本フォーラムの協賛企業の2社によるプレゼンが行われました。

BBIX 株式会社 福智道一氏

さくらインターネット株式会社 酒井基至氏

13:45～ 「インターネットの制度と企業の知的財産戦略の関わり」

米国 Intellectual Ventures 社 日本総代表 加藤幹之氏

・欧米では、超大型の M&A や訴訟を含め知的財産戦略が重要なビジネス戦略として活用される時代となった。知的財産権をインターネットビジネスにどう活用すべきか、欧米の動きを見ながらの提言をいただきました。また、インターネットの国際的管理問題についても経緯から議題等、今までの開催に添ってお話いただきました。

14:30～ 「IoT が普及出来ない3つの理由」

BizMobile 株式会社 代表取締役社長 CEO 小畑至弘氏

・全ての機器が無線ネットワークを介してインターネットに接続される IoT 社会が到来すると言われている。しかし残念ながら IoT には普及出来ない3つの理由を解説いただきました。

15:00～ 「スマホと MVNO の課題と展望」

フリービット株式会社

執行役員 (モバイル&研究開発担当) CQO スマートデバイス事業部長 池田博樹氏



15:30～ 休憩

※残念ながら、台風のため飛行機が飛ばず、「地域と連携した活性化への取り組みについて」有限会社ティーラアース代表 平良静男氏、「スマホと技適の素敵な関係」総務省 総合通信基盤局 電波部 電波環境課 認証推進室長 村上聡氏のご講演は中止となりました。

なお、「個人情報保護法の改正について」「電気通信事業法改正について」のご講演を予定していた森亮二弁護士については、那覇で足止めされ、石垣島まで来られなかったため、NPO フロム沖縄推進機構、株式会社オキッドのご協力により、

Skype にてエグゼクティブトークの間に 40 分ほどお時間を入れさせていただきました。駆け足のご講演でしたが、森先生の話術はとて楽しく、離れているとは思えないほど会場とは一体化していたと思います。森先生お疲れ様でした。

15:45～ 「エグゼクティブトーク」

～スマートフォン+モバイル」時代が加速する中で ISP としての成長戦略をどう考えるか～

モデレータ：NTT コミュニケーションズ株式会社 小林洋子氏

パネラー：ソネット株式会社 取締役常務 菊池正郎氏  
ニフティ株式会社 代表取締役社長 三竹兼司氏  
BBIX 株式会社 専務取締役 兼 COO 福智道一氏  
ビッグロブ株式会社 取締役副会長 古関義幸氏



・昨年に引き続き、「エグゼクティブトーク」です。これだけを目当てにいらっしゃるという方も多く、超目玉セッションです。モデレータは NTTcom 監査役の小林洋子様。残念ながら台風のため、株式会社朝日ネット 代表取締役社長土方次郎氏、NTT コミュニケーションズ株式会社 (OCN) 取締役 大井貴氏、KDDI 株式会社 商品・CS 統括本部 サービス企画本部長 片岡浩一氏は参加出来ませんでした。パネラーは4名と少なくなりましたが、とても濃い！メンバーです。本当にここに来ないと聞けないと思われる危ない？いや、重要な発言も多々あり、会場内大爆笑。あらかじめ小林洋様がそれぞれのパネラーに家庭訪問に行き、ヒアリング

したとあって、想いが赤裸々でそれをネタにさらに掘り進む。途中で Skype が入って前半、後半と中断しましたが、そんなことを思わせないスムーズなパネルディスカッションでした。

19:00～ 懇親会 ANA インターコンチネンタルホテル石垣リゾート



この時期はどうしても気になるのが台風です。本フォーラムについては、台風に当たったことは無かったのですが、今回初めて当たって、しかも最終日には雨風が強くと那覇空港も含め石垣島空港離発着が出来ない状況でした。順を追ってお話ししますと、7月8日(水)は青空も見える良い天気。午後から会場準備と現地の方々との打ち合わせ、台風の影響で飛行機が飛ばないかもしれないとの情報に日程を前倒しして石垣島へ来てくださった方々も参加して利用者向けに講習会と交流会を開きました。今後の天候の件もあるので、地元の方は自宅の台風対策をしなければならないようで、気ぜわしい感じでした。一夜明けて、少し風はあるもののとても

日差しが強く、朝 9:00 から予定通り開催をしました、しかし、16:30 にとうとう「暴風警報」が発令され、やむなく石垣市商工会の会場は閉鎖。最後の女性部会主催のセッションは行えなくなりました。それでも懇親会はホテルミヤヒラにて地元の踊りを拝見しながら、賑やかに開催しました。終了後に外に出たら、とても静かで台風が来ているとは思えない良い天気でした。その後も夜の街に繰り出した人も多々いるのではないかと思います。実は、さらっとこのように書きましたが、朝から台風の進路を眺めつつ、翌日(10日)は商工会の場所は借りられないであろうと判断し、100名を超える人数が入れる会場探しをしていました。もちろん講演は続いているので、直接出来なく南西楽園ツーリストに相談して心当たりの物件をいくつか聞いて貰い、やっと ANA インターコンチネンタルホテル石垣リゾートを手配。石垣市商工会開催なので、その近辺にホテルを取っている方々が多く、ANA は少し離れているので、雨風のことを考えて、バスでの送迎を手配(主要のホテルをまわる)。ランチも外に出られないことを想定して、会場で食事できるようにしました。続々と石垣島入りをしてくださる参加者の皆さん、現地の人が台風なのにこんなに人が集まっていることに驚いていました。本当にありがたいです。だから！やはりこのフォーラムはやらなければ。結局、日中は雨風がすごく、外に出られない状況だったので、懇親会まで ANA インターコンチに缶詰状態でしたが、103名の参加、会場変更してまで開催して良かったと思いました。なにより講師の方々に来てくださったこと、こんな天候の中、日程を繰り上げてまで現地入りしてくださった皆様に感謝申し上げます。良い経験をさせていただきました。そして、那覇空港で2日間も足止めされた、森先生にはご迷惑をおかけしました。Skype で少しでも森先生のお話を聞くことが出来てとても良かったです。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。また次回もよろしく願いいたします。(M)